

伊藤史人氏

定員 70 名
講演会参加費
無料
交流会参加費
300 円

日本賞受賞記念凱旋講演会

島根大学 伊藤史人氏が中心になって開発した重度障害者向け視線入力訓練ソフト「EyeMoT」が、教育関連のテレビ番組やコンテンツなどを表彰する国際コンクール「第 44 回日本賞」(NHK 主催)で、最優秀の経済産業大臣賞を受賞しました。

これを記念して、伊藤史人氏による講演会を企画いたしましたので、みなさま奮ってご参加ください。



演題

「成功体験」をベースにした視線入力訓練の方法とその実際
～EyeMoT と振動フィードバックを活用した方法～

日時 平成 30 年 1 月 28 日(日)13:30～16:30

会場 岩手県立大学アイーナキャンパス 学習室1

いわて県民情報交流センター (通称アイーナ)7 階

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

日程 13:30～14:30 伊藤史人氏 講演

14:40～15:20 当事者・関係者とのパネルディスカッション

15:30～16:30 交流会

伊藤史人氏 略歴

伊藤史人先生は、岩手県内に 15 年以上お住まいで、今も岩手から島根に単身赴任されています。日本全国の障害者の ICT 支援で飛び回っておられ、岩手県内の支援学校や難病連でも ICT 支援の講演会やイベントでお世話になっています。

2006 年 岩手県立大学 情報学研究科 博士後期課程修了 博士(工学)

2010 年 一橋大学情報化統括本部情報基盤センター 助教

2014 年 島根大学総合理工学研究科 助教



EyeMoT3D

パネルディスカッション

テーマ「なぜ教育・福祉の現場にテクノロジーが根付かないのか？」 進行役 伊藤史人

パネルディスカッション登壇者



板倉ミサヲ
(瑞雲荘 76 歳の女子高生)



高橋正義
(秋田県立秋田きらり
支援学校)



織田友理子&洋一
(遠位型ミオパチー患者
会・車椅子ウォーカー
代表)



菊池直実
(岩手県立盛岡青松
支援学校)



遠藤光
(筋ジストロフィー協会)

コメンテーター



Prima Oky Dicky Ardiansyah
(岩手県立大学ソフトウェア
情報学部)



小川晃子
(岩手県立大学社会福祉学部)

申込先

小川晃子メール: aki@iwate-pu.ac.jp 件名「講演会申し込み」

電話 019-694-3343(見守りプロジェクト外室)

日本賞 2017 の授賞式の様子等は、12 月 31 日(日)午後 0 時から E テレで放映されました。

主催：岩手県立大学社会福祉学部 教授(福祉情報) 小川晃子，後援：岩手県立大学社会福祉学部・岩手県社会福祉協議会